

本ツールは、地区スケールでのヒートアイランド対策の効果を評価するためのツール

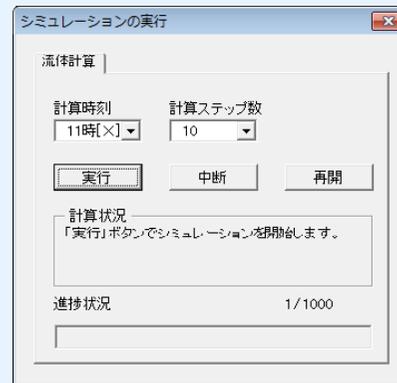
主な特徴

- 具体的な地区でのシミュレーションが可能(最大500m四方)
- 屋上緑化や保水性舗装の導入、ビルの形状や高さの変更、人口排熱削減等の効果を可視化
- Excel上で簡易に操作可能

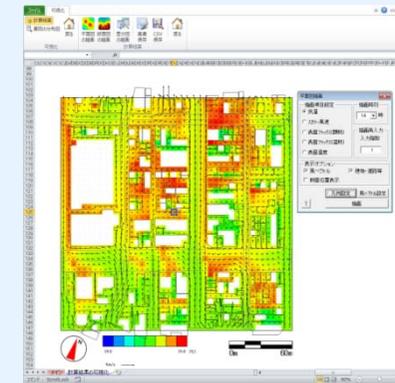
操作の流れ



入力データの作成
(気象条件、土地・建物データ等)
※既存の建物GISデータの取込みも可能



プログラムの実行
(表面温度計算、流体計算)



結果の可視化
(気温、風の流れ、体感指標)

※本ツールは、総合技術開発プロジェクト「都市空間の熱環境評価・対策技術の開発」(国土技術政策総合研究所,平成16~18年度)において開発されたスーパーコンピュータによるヒートアイランド解析技術を基に、パソコンで簡易に行うことができる計算ツールとして国土技術政策総合研究所と都市局が共同開発したものの。